



としょかん 図書館だより

平成28年11月号
城山中央小学校

おうちの人と読みましょう



しろやまちゅうおうしょう どくしょげっかん
城山中央小の読書月間がスタートしました！

10月24日(月)～11月25日(金)

今月号では、「お話 給食」の様子をご報告します。読書月間には本に親しむイベントがもりだくさん！みなさんも秋の読書を楽しんでくださいね。

お話 給食

お話の中に出てくるおいしいそうな料理を給食で味わいました。

10月24日(月)



「精霊の守り人」
上橋菜穂子／作
偕成社



・ノギ屋のとりめし
・タンダの山菜鍋



ただいま、絵本の国にて、「お話 給食」の本を図書委員が紹介しています。ぜひ、読んでみてください。

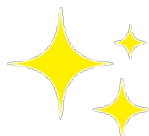
10月26日(水)



「いわしくん」
菅原たくや／作
文化出版局



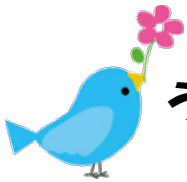
・イワシのかば焼き
・イワシのつみれ汁



1学期 読書がんばり賞 (1・2年生は毎月20冊以上、3～6年生は毎月10冊以上)

校長先生から目標を達成した児童に読書がんばり賞が贈られました(2年生から6年生まで。1年生は2学期から)。受賞者は67名でした。2学期もがんばってくださいね。





はなし
うれしいね！たのしいお話をありがとう！



しろおうしゅう よ き かつどう はじ
城央小の読み聞かせボランティアのみなさんの活動が始まりました。

10月17日（月）と24日（月）の朝の読書の時間に、1・2年生の各クラスで読み聞かせがありました。ボランティアのみなさんのお話に、児童は熱心に聞き入っていました。



ボランティアは随時募集中です。読み聞かせで、子どもたちのキラキラした瞳に出会いませんか！
授業参観では見られないお子さんの様子やクラスの雰囲気を感じることができますよ。



はな みどり ことり
花と緑と小鳥と
ほん
本 NO. 7



ひまわり学級担任
舟橋真弓 先生

* 教職員によるリレーエッセイです。

私が寝るとき、母はいつも声に変化をつけて本を読んでくれましたが、たまに読んでくれる父は、一本調子でどの登場人物も同じ声でした。でも、なぜか父のそんな声のトーンが心地よく、いつしか眠りについていました。

読み聞かせをしてもらった本で、とても印象に残っているのは「おばけのボロジャグチ」（メアリー・シューラ作）です。ボロジャグチはシーツをかぶった変なオバケです。3姉弟と仲良くなるのですが、最後はお別れしなければならず、少し切ない気持ちになりました。（今は絶版になってしまったそうです。）

私の両親は共働きであったため、本を読んでもらうことが、心温まる家族との楽しいひとときでした。そんな時間を自分の子ども達とも共有したくて、子ども達が小さい時はいろいろな本を読みました。大人になった時、夜の楽しいひとときが少しでも心に残っていてくれればいいな、と思っています。